



運用報告書（全体版）第14期（2020年1月1日～2020年12月31日）

**バンガード®・ボンド・インデックス・ファンズ –
バンガード・米国中期債券インデックス・ファンド
Vanguard Bond Index Funds -
Vanguard Intermediate-Term Bond Index Fund**

米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託
米国デラウェア籍法定トラスト ETF クラス受益証券

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、バンガード・ボンド・インデックス・ファンズ – バンガード・米国中期債券インデックス・ファンド（以下「ファンド」といいます。）は、このたび、第14期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

<ファンドの仕組み>

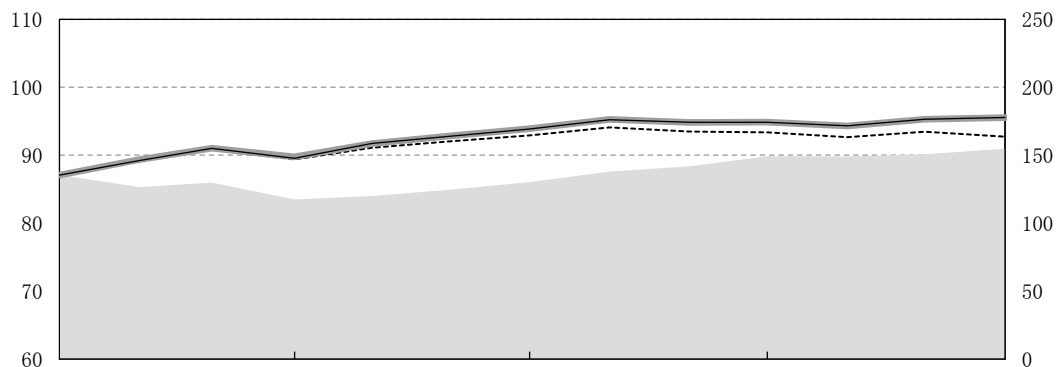
ファンド形態	米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託 米国デラウェア籍法定トラスト
信託期間	無期限
運用方針	ファンドは、中期のドル加重平均満期を有する市場加重型債券インデックスのパフォーマンスへの一致を目指して運用を行います。
主要投資対象	下記「運用方法」をご参照ください。
運用方法	ファンドは、ブルームバーグ・バークレイズ米国政府／クレジット浮動調整(5-10年)インデックス(Bloomberg Barclays U.S. 5-10 Year Government/Credit Float Adjusted Index)のパフォーマンスへの一致を企図したインデックス投資手法を用います。本インデックスは、いずれも5年から10年の満期を有し、広く一般に募集された米国債、投資適格社債および投資適格の国際的な米ドル建て債券の中型および大型のあらゆる銘柄を含みます。ファンドは、主なリスク要因およびその他の特徴という観点から、全体として完全なインデックスに近似する範囲の証券を保有するという、インデックスのサンプリングにより投資を行います。ファンドの全ての投資対象は、サンプリング過程を通じて選択され、ファンドの資産の少なくとも80%がインデックスに含まれる債券に投資されます。ファンドは、インデックスのものと一致するドル加重平均満期を維持します。2020年12月31日現在、インデックスのドル加重平均満期は7.3年でした。また、ファンドは、インデックスのものと一致する平均デュレーションを維持しており、2020年12月31日現在では6.6年でした。
投資制限	ファンドは、以下の基本的投資方針に従わなくてはなりません。基本的投資方針はファンドの受益証券の過半数にあたる受益者の承諾がなければ、いかなる方法によっても変更することはできません。かかる目的上、「過半数」の受益証券と

	<p>は、①ファンドの純資産の 50%以上に相当する受益証券を有する受益者または委任状を有する代理人が出席した上でのファンドの純資産の 67%以上の賛成投票を表象する受益証券、または②ファンドの純資産の 50%以上を表象する受益証券のいずれか少ない方をいいます。</p> <p>(i) 借入れ ファンドは、米国 1940 年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する米国証券取引委員会 (SEC) もしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、借入れを行うことができます。</p> <p>(ii) コモディティ ファンドは、米国 1940 年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する SEC もしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、コモディティへの投資を行うことができます。</p> <p>(iii) 分散 ファンドの総資産の 75%について、ファンドは、①いずれか単一発行体の発行済議決権付証券の 10%以上を購入すること、②結果的にファンドの総資産の 5%以上が当該発行体の証券に投資されることとなるような場合に、当該発行体の証券を購入することはできません。本制限は、米国政府またはその機関もしくは下部組織の債務には適用されません。</p> <p>(iv) 同一業種への集中投資 ファンドは、目標とするインデックスの構成に近似させるために必要な場合を除いて、主要な事業活動が同一業種または同一業界の発行者の証券に投資を集中させてはなりません。</p> <p>(v) 投資目的 ファンドの投資目的を、受益者の決議を得ずに大幅に変更することはできません。</p> <p>(vi) 貸付け ファンドは、米国 1940 年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する SEC もしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、他の者への貸付けを行うことができます。</p> <p>(vii) 不動産 ファンドは、証券その他の金融商品を保有する結果として取得される場合を除き、不動産に直接投資することはできません。この制限は、ファンドが(1) 不動産への投資、取引もしくは別の方法で不動産取引に携わる会社が発行する、または(2) 不動産もしくは不動産の持分により裏付けられもしくは担保される、証券その他の金融商品に投資することを妨げません。</p> <p>(viii) 優先証券 ファンドは、米国 1940 年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する SEC もしくは他の規制当局により許可されている場合を除き、優先証券を発行することはできません。</p> <p>(ix) 引受け ポートフォリオ証券の売買に関連し、ファンドが米国 1933 年証券法上の意味における引受会社とみなされる場合を除き、ファンドは他の発行者の証券の引受会社としての業務を行うことはできません。</p>
分配方針	<p>ファンドは、受益者に対して、純インカム所得(利息から費用を控除した額)および保有する資産の売却によって実現した短期または長期の純キャピタル・ゲインの実質的全額を分配します。ETF 受益証券の保有者に関しては、インカム分配が通常毎月宣言され支払われます。キャピタル・ゲインの分配は通常毎年 12 月に行われます。さらに、ファンドは、随時、追加的な分配を年度の一定時点で行うことがあります。</p>

I. 計算期間中における運用の経過および運用状況の推移

(1) 運用の経過

① 1口当たり純資産価格の推移等



- (注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
- (注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第13期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
- (注3) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、各投資者の購入状況などにより課税条件が異なるため、分配金に対する税金を考慮しておりません。そのため、最終的な税引後の結果を示すものではありません。
- (注4) ファンドのベンチマークは、ブルームバーグ・バークレイズ米国政府/クレジット浮動調整(5-10年)インデックスです。
- (注5) ベンチマークは、第13期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

バンガード・米国中期債券インデックス・ファンドのETFクラス受益証券(ティッカー:BIV)は、「バンガード・米国中期債券ETF」と称することがあります。
また、本書においては、当ファンドの名称を英文アニュアルレポートに記載の英語名称で表記する場合や、ETFクラス受益証券を「ETF受益証券」と表記する場合があります。

2019年12月31日から2020年12月31日までのファンドのパフォーマンス

	期初の価格	期末の価格	1口当たり分配金	
			インカム分配	キャピタルゲイン
ファンド	87.08 米ドル	92.73 米ドル	2.094 米ドル	0.649 米ドル

2020年12月31日に終了する期間までの年間平均トータルリターン

	1年	5年	10年	投資額 10,000 米ドル に対する最終価格
ファンド 純資産価格	9.71%	5.22%	4.79%	15,966 米ドル
ファンド 市場価格	9.70	5.20	4.81	15,990
ベンチマーク	9.73	5.31	4.88	16,104
ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整インデックス	7.75	4.53	3.89	14,644

(注1) トータルリターンは、表示通貨（米ドル）建ての純資産価格に基づき計算されております。

(注2) ETF 受益証券について、市場価格は、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時（通常、米国東部標準時間午後4時）の呼値スプレッドの中間値によって決定されます。ファンド総資産の市場価格から負債を控除し、発行済ファンド受益証券口数で除すことにより計算される純資産価格もまた、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時に決定されます。

② 分配金について

当期（2020年1月1日～2020年12月31日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 （対1口当たり純資産価格比率 ^{（注1）} ）	分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 ^{（注2）}
2020年2月3日	89.06	0.20711 0.23%	2.40
2020年3月2日	90.51	0.18107 0.20%	1.63
2020年4月1日	89.16	0.20375 0.23%	-1.15
2020年5月1日	90.94	0.17775 0.20%	1.96
2020年6月1日	91.92	0.18240 0.20%	1.16
2020年7月1日	92.71	0.17227 0.19%	0.96
2020年8月3日	93.94	0.17155 0.18%	1.40
2020年9月1日	93.53	0.16819 0.18%	-0.24
2020年10月1日	93.25	0.15747 0.17%	-0.12
2020年11月2日	92.59	0.16261 0.18%	-0.50
2020年12月1日	93.05	0.15368 0.16%	0.61
2020年12月23日	92.43	0.80479 0.86%	0.18

（注1）「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率（%）＝ $100 \times a / b$

a＝当該分配落日における1口当たり分配金額

b＝当該分配落日における1口当たり純資産価格＋当該分配落日における1口当たり分配金額

以下同じです。

（注2）「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額＝b-c

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

c=当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格
以下同じです。

(注3) 2020年2月3日の直前の分配落日(2019年12月23日)における1口当たり純資産価格は、86.87米ドルでした。

③ 1口当たり純資産価格の主な変動要因、投資環境およびポートフォリオについて

ファンドのパフォーマンス

- 2020年12月31日に終了した12か月間において、本記述の対象である3ファンドのリターンは、Vanguard Short-Term Bond Index Fund のインベスター受益証券の4.61%から Vanguard Long-Term Bond Index Fund のETF 受益証券の16.24%に及びました。3ファンドのパフォーマンス（費用および報酬込み）は、それぞれのベンチマークに概ね沿ったものでした。
- 2020年初めにおける新型コロナウイルスの出現は、世界的な健康危機に発展し、封じ込めに向けた積極的な試みにより、経済活動は急激に落ち込みました。失業率が急上昇し、ソーシャル・ディスタンス維持が不可能なセクターは、打撃を受けました。政策担当者は、パンデミックの経済的影響を和らげるため、積極的な財政・金融刺激策を迅速に実施しました。各国・地域の中央銀行は、短期金利を引き下げ、資産購入プログラムを拡大または延長しました。
- 利回りが低下し、債券価格が上昇する中、米国国債のリターンは8.00%となりました。低い住宅ローンでモーゲージ・バック証券の供給量が増加したことを受けて、モーゲージ・バック証券のリターンは米国国債のリターンを下回りましたが、社債のリターンはこれを上回り、9.89%でした。
- 格付別にみると、低格付け投資適格債は、おおむね高格付け債を上回り、満期別でみると、償還期限10年以上の債券は大幅にアウトパフォームしました。

*上記の記述は、Vanguard Short-Term Bond Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Bond Index Fund および Vanguard Long-Term Bond Index Fund のETF クラス受益証券を含む全てのクラス受益証券についてのものです。

(2)今後の運用方針

ファンドは、中期のドル加重平均満期を有する市場加重型債券ベンチマーク・インデックスのパフォーマンスへの一致を目指します。今後も投資方針に従い、引き続き運用を行います。

(3)費用の明細

項目	項目の概要		注
管理費用	純資産価額の年率 0.04%	管理的性格の業務および事業運営にかかる業務の対価	費用の料率は、2021年4月29日付英文目論見書に記載された現会計年度の見込み費用です。 2020年12月31日に終了した会計年度において、費用料率は合計 0.05%でした。
12b-1 販売費用	なし	該当なし	
その他の費用	0.01%	ファンドが負担したその他の費用金額	
ファンドの年次運営費用合計	0.05%		

II. 運用実績

① 純資産の推移

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	百万米ドル	日本円(百万円)	米ドル	日本円
第5会計年度末 (2011年12月末日)	2,781	287,834	86.63	8,966
第6会計年度末 (2012年12月末日)	4,356	450,846	88.07	9,115
第7会計年度末 (2013年12月末日)	3,695	382,433	81.65	8,451
第8会計年度末 (2014年12月末日)	4,858	502,803	84.41	8,736
第9会計年度末 (2015年12月末日)	7,569	783,392	82.95	8,585
第10会計年度末 (2016年12月末日)	11,241	1,163,444	82.86	8,576
第11会計年度末 (2017年12月末日)	15,328	1,586,448	83.73	8,666
第12会計年度末 (2018年12月末日)	12,772	1,321,902	81.27	8,411
第13会計年度末 (2019年12月末日)	13,546	1,402,011	87.08	9,013
第14会計年度末 (2020年12月末日)	15,482	1,602,387	92.73	9,598

(注1) 米ドルの円貨換算は、2020年12月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=103.50円)によります。

(注2) ファンドの設定日は、2007年4月3日です。

(注3) 本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入しているため合計の数字が一致しない場合があります。円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入してあります。従って、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もあります。

② 分配の推移

	1口当たり分配金	
	米ドル	日本円
第5会計年度	4.496	465
第6会計年度	4.549	471
第7会計年度	3.444	356
第8会計年度	2.897	300
第9会計年度	2.510	260
第10会計年度	2.497	258
第11会計年度	2.254	233
第12会計年度	2.338	242
第13会計年度	2.398	248
第13会計年度	2.743	284

③ 投資資産(2020年12月末日現在)

下記「IV.ファンドの経理状況」の純資産計算書を参照ください。

III. 純資産計算書

(2020年12月末日)

	千米ドル	日本円(千円)
総資産額 (Vanguard Intermediate-Term Bond Index Fund 全体)	41,926,728	4,339,416,348
総負債額 (Vanguard Intermediate-Term Bond Index Fund 全体)	729,603	75,513,911
純資産価額(ファンド)	15,482,448	1,602,433,368
発行済み受益証券総数(ファンド)	166,954,060	口
1口当たり純資産価格(ファンド)	\$92.73	¥9,598

IV. ファンドの経理状況

独立登録会計事務所の監査報告書

Vanguard Bond Index Funds の受託者の理事会、ならびに Vanguard Short-Term Bond Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Bond Index Fund および Vanguard Long-Term Bond Index Fund の受益者各位

財務諸表に係る意見

私どもは、添付の 2020 年 12 月 31 日現在の Vanguard Short-Term Bond Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Bond Index Fund および Vanguard Long-Term Bond Index Fund (これらの 3 ファンドは Vanguard Bond Index Funds を構成し、以下総称して「当ファンド」という。)の資産・負債計算書(投資明細表を含め)—投資サマリー、2020 年 12 月 31 日に終了した年度の損益計算書、2020 年 12 月 31 日に終了した期間の 2 年間それぞれについての純資産変動計算書(関連注記を含め)、これらに記載されているそれぞれの期間についての財務ハイライト(以下総称して「財務諸表」という。)を監査した。私どもの意見では、添付の財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠して、2020 年 12 月 31 日現在の当ファンドの各ファンドの財政状態、ならびに同日に終了した年度の各ファンドの運用成績、2020 年 12 月 31 日に終了した期間の 2 年間それぞれについての各ファンドの純資産の変動、これらに記載されているそれぞれの期間についての各ファンドの財務ハイライトをすべての重要な点において、適正に表示している。

監査意見の基礎

財務諸表は当ファンドの経営陣が責任を負うものである。私どもの責任は、私どもの監査に基づいて当ファンドの財務諸表について意見を表明することである。私どもは公開企業会計監視委員会(米国)(PCAOB)に登録された監査法人であり、米国連邦証券法および関連規則、ならびに米証券取引委員会および PCAOB の規則に準拠して、当ファンドに関して独立であることを義務付けられている。

私どもは、PCAOB の基準に準拠して、これらの財務諸表の監査を実施した。これらの基準は、財務諸表に不正または誤謬による重大な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、私どもが監査を計画し実施することを求めている。

私どもの監査には、不正または誤謬による財務諸表の重大な虚偽表示リスクを評価するための手続きを実施し、かかるリスクに対処する手続きを実施することが含まれる。かかる手続きには、財務諸表の金額および開示に関する証拠の試査による検証が含まれる。私どもの監査にはまた、経営陣が採用した会計原則および経営陣が行った重要な見積りの検討、ならびに財務諸表全体の表示に関する評価も含まれる。私どもの手続きには、カストディアン、名義書換事務代行会社およびブローカーに対する書面による 2020 年 12 月 31 日現在における有価証券の確認も含まれる。ブローカーからの返答が得られない場合は、私どもは別の監査手続きを実施した。私どもの監査が、私どもの意見表明に関する合理的な基礎を与えるものであると確信している。

プライスウォーターハウスクーパース LLP
ペンシルバニア州フィラデルフィア
2021 年 2 月 16 日

私どもは、1975 年以降、The Vanguard Group of Funds の 1 社以上の投資会社の監査人を務めている。

財務諸表

投資明細表—投資サマリー

2020年12月31日現在

この計算書は、ファンドの保有銘柄を資産種類ごとに要約したものである。ファンドの保有上位各 50 銘柄およびいかなる発行体に対しても総額でファンド純資産の 1%以上を占める投資に関しては詳細を報告している。それより小さな保有割合の総額は、各分類内で一つの金額として報告されている。当ファンドは、各会計年度中 4 回にわたり、証券取引委員会（「SEC」）に保有銘柄の完全な明細表を提出している。第 2 四半期と第 4 四半期については、ファンドの保有銘柄の完全なリストを www.vanguard.com およびフォーム N-CSR から入手することができる。また、800-662-7447 に電話すると無料で郵送してもらうことができる（訳注：日本の受益者については、適用されない。）。各会計年度の第 1 四半期と第 3 四半期については、ファンドの保有銘柄の完全なリストをフォーム N-PORT の報告書の添付書類として入手することができる。ファンドのフォーム N-CSR およびフォーム N-PORT の報告書は、SEC のウェブサイト (www.sec.gov) で入手することができる。

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格* (千米ドル)	純資産に 占める割合
米国政府および政府機関債					
米国債					
United States Treasury Note/Bond	0.375%– 6.875%	8/15/25– 11/15/30	18,626,885	19,929,533	48.38%
政府機関債					
Federal National Mortgage Assn. ¹	0.750%– 7.250%	4/24/26– 11/15/30	262,989	312,378	0.76%
† 政府機関債—その他 ^{1,2,3}				76,419	0.18%
				388,797	0.94%
米国政府および政府機関債合計(取得原価 19,187,586 米ドル)				20,318,330	49.32%
社債					
通信					
AT&T Inc.	1.650%– 4.350%	2/17/26– 3/1/29	128,680	144,352	0.35%
AT&T Inc. ³	4.100%– 4.300%	2/15/28– 2/15/30	45,175	53,605	0.13%
Comcast Corp.	2.350%– 4.250%	3/1/26– 10/15/30	158,134	180,612	0.44%
T-Mobile USA Inc. ^{3,4}	1.500%– 3.875%	2/15/26– 4/15/30	128,358	144,716	0.35%
Verizon Communications Inc.	1.500%– 4.329%	8/15/26– 9/18/30	159,855	185,841	0.46%
Verizon Communications Inc. ^{3,4}	1.680%	10/30/30	17,325	17,206	0.04%
† その他 ^{3,4}				649,323	1.57%
				1,375,655	3.34%
一般消費財・サービス					
Home Depot Inc.	2.125%– 3.900%	4/1/26– 4/15/30	81,498	91,119	0.22%
† その他 ^{3,4}				1,116,235	2.71%
				1,207,354	2.93%

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格* (千米ドル)	純資産に 占める割合
生活必需品					
Anheuser-Busch InBev Worldwide Inc.	3.500%– 4.900%	4/13/28– 1/23/31	73,679	88,400	0.21%
BAT Capital Corp.	2.259%– 4.906%	9/6/26– 4/2/30	88,000	97,783	0.23%
Coca-Cola Co.	1.000%– 3.450%	6/1/26– 6/1/30	81,222	87,693	0.23%
PepsiCo Inc.	1.625%– 3.000%	2/24/26– 5/1/30	80,955	88,561	0.21%
Walmart Inc.	2.375%– 7.550%	7/8/26– 2/15/30	69,673	79,947	0.19%
† その他 ³				935,126	2.27%
				1,377,510	3.34%
エネルギー					
BP Capital Markets America Inc.	1.749%– 4.234%	2/11/26– 8/10/30	61,427	70,829	0.17%
BP Capital Markets America Inc. ³	3.017%– 3.588%	5/4/26– 4/14/27	24,221	26,985	0.06%
Exxon Mobil Corp.	2.275%– 3.482%	3/1/26– 10/15/30	81,211	90,183	0.21%
† その他 ^{3,4}				1,123,126	2.74%
				1,311,123	3.18%
金融					
American Tower Corp.	1.500%– 4.400%	2/15/26– 10/15/30	81,173	90,136	0.22%
Bank of America Corp. ³	1.898%– 4.450%	10/1/25– 10/24/31	492,994	551,343	1.32%
Barclays plc	2.645%– 5.200%	3/16/25– 9/23/35	98,233	110,696	0.27%
Barclays plc ³	4.972%– 5.088%	5/16/29– 6/20/30	22,753	27,147	0.07%
Citigroup Inc.	3.200%– 6.625%	1/12/26– 7/25/28	139,415	159,973	0.39%
Citigroup Inc. ³	2.572%– 4.412%	1/10/28– 6/3/31	222,117	254,084	0.61%
Fiserv Inc.	2.250%– 4.200%	7/1/26– 6/1/30	76,911	86,667	0.20%
Goldman Sachs Group Inc.	2.600%– 5.950%	2/25/26– 3/15/30	118,262	134,802	0.33%
Goldman Sachs Group Inc. ³	3.691%– 4.223%	6/5/28– 5/1/29	77,541	90,075	0.22%
HSBC Holdings plc	1.589%– 4.950%	3/8/26– 3/31/30	103,821	120,623	0.29%
HSBC Holdings plc ³	2.013%– 4.583%	3/13/28– 8/18/31	127,293	143,460	0.36%
JPMorgan Chase & Co.	1.764%– 8.000%	4/1/26– 11/19/31	143,323	162,382	0.39%
JPMorgan Chase & Co. ³	2.182%– 4.493%	1/29/27– 5/13/31	312,404	360,560	0.87%
Mitsubishi UFJ Financial Group Inc.	2.048%– 4.050%	3/1/26– 7/17/30	111,160	125,437	0.32%

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格* (千米ドル)	純資産に 占める割合
Morgan Stanley ³	2.699%– 6.250%	1/27/26– 4/1/31	227,353	262,089	0.63%
Morgan Stanley	3.625%– 3.950%	1/20/27– 4/23/27	53,969	61,865	0.15%
Natwest Group plc	4.800%	4/5/26	10,896	12,858	0.03%
Natwest Group plc ³	3.032%– 5.076%	5/22/28– 11/28/35	63,620	73,487	0.18%
Sumitomo Mitsui Financial Group Inc.	2.130%– 4.306%	3/9/26– 9/23/30	158,562	174,297	0.45%
Wells Fargo & Co.	3.000%– 3.000%	4/22/26– 10/23/26	70,585	77,918	0.19%
Wells Fargo & Co. ³	2.393%– 4.478%	6/3/26– 4/4/31	222,483	254,094	0.62%
Westpac Banking Corp.	2.650%– 4.110%	5/13/26– 11/15/35	55,804	61,567	0.16%
Westpac Banking Corp. ³	2.894%– 4.322%	2/4/30– 11/23/31	25,500	28,320	0.07%
† その他 ^{3,4}				3,395,395	8.21%
				6,819,275	16.55%
ヘルスケア					
AbbVie Inc.	2.950%– 4.250%	5/14/26– 11/21/29	132,056	148,582	0.35%
Bristol-Myers Squibb Co.	1.125%– 3.900%	6/15/26– 11/13/30	117,605	132,078	0.32%
Cigna Corp. ³	3.050%– 4.500%	2/25/26– 10/15/27	32,378	36,770	0.09%
Cigna Corp.	2.400%– 4.375%	10/15/28– 3/15/30	54,770	63,536	0.15%
CVS Health Corp.	1.300%– 4.300%	6/1/26– 8/21/30	167,123	188,827	0.46%
Pfizer Inc.	1.700%– 3.600%	6/3/26– 5/28/30	74,349	82,435	0.20%
UnitedHealth Group Inc.	1.250%– 3.875%	1/15/26– 5/15/30	73,298	83,236	0.20%
† その他 ^{3,4}				1,087,004	2.66%
				1,822,468	4.43%
資本財・サービス					
Boeing Co.	2.250%– 5.150%	2/1/26– 5/1/30	119,450	134,325	0.34%
Raytheon Technologies Corp.	2.250%– 7.500%	3/15/27– 7/1/30	76,745	89,635	0.21%
† その他 ^{3,4}				1,035,749	2.51%
				1,259,709	3.06%
† 素材^{3,4}					
テクノロジー					
Apple Inc.	1.250%– 3.350%	2/23/26– 8/20/30	196,403	215,301	0.53%
Broadcom Inc.	3.459%– 5.000%	4/15/26– 11/15/30	132,273	153,239	0.38%
Dell International LLC ^{3,4}	4.900%– 6.200%	6/15/26– 7/15/30	86,106	105,038	0.26%

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格* (千米ドル)	純資産に 占める割合
International Business Machines Corp.	1.700%– 6.500%	2/19/26– 5/15/30	107,248	119,144	0.29%
Microsoft Corp.	2.400%– 3.300%	8/8/26– 2/6/27	76,164	84,725	0.20%
Oracle Corp.	2.650%– 3.250%	7/15/26– 5/15/30	98,211	109,206	0.26%
† その他 ^{3,4}				778,504	1.88%
				1,565,157	3.80%
公益事業					
Pacific Gas & Electric Co.	2.500%– 4.550%	1/1/26– 2/1/31	82,515	89,959	0.21%
† その他 ^{3,4}				1,107,737	2.70%
				1,197,696	2.91%
社債合計(取得原価 17,134,218 米ドル)				18,521,354	44.96%
ソブリン債					
Asian Development Bank	5.820%	6/16/28	4,680	6,292	0.01%
Asian Development Bank ³	0.750%– 3.125%	4/24/26– 10/8/30	127,796	139,879	0.35%
European Investment Bank	0.625%– 2.375%	4/13/26– 9/23/30	87,935	92,378	0.22%
Inter-American Development Bank ³	2.000%	6/2/26	15,265	16,432	0.04%
Inter-American Development Bank	0.625%– 3.125%	7/23/26– 6/18/29	109,623	119,719	0.30%
International Bank for Reconstruction & Development	0.750%– 8.875%	3/1/26– 8/26/30	84,625	84,479	0.21%
International Bank for Reconstruction & Development ³	1.750%– 2.500%	10/27/26– 10/23/29	80,130	86,937	0.21%
Japan Bank for International Cooperation ^{3,5}	2.250%– 2.750%	1/21/26– 11/4/26	31,900	34,782	0.08%
Japan Bank for International Cooperation ⁵	1.875%– 3.500%	7/21/26– 10/17/29	77,376	87,541	0.22%
Province of Quebec	1.350%– 2.750%	4/20/26– 5/28/30	72,285	75,723	0.17%
Province of Quebec ³	7.500%	9/15/29	4,290	6,418	0.02%
United Mexican States	3.750%– 4.500%	1/21/26– 4/22/29	97,946	112,762	0.28%
United Mexican States ³	3.250%	4/16/30	30,450	32,955	0.08%
† その他 ^{3,5,6}				959,745	2.31%
ソブリン債合計(取得原価 1,742,392 米ドル)				1,856,042	4.50%
† 課税対象地方債(取得原価 137,843 米ドル) ^{7,8}				144,908	0.35%

	クーポン	市場価格・ 口数 (千米ドル)	純資産に 占める割合
短期現物投資			
マネー・マーケット・ファンド			
Vanguard Market Liquidity Fund ⁹ (取得原価 205,043 米ドル)	0.111%	2,050,820	205,082 0.50%
投資総額(取得原価 38,407,082 米ドル)			41,045,716 99.63%
その他資産および負債—純額			151,409 0.37%
純資産			41,197,125 100.00%

取得原価の単位は千米ドル。

- 財務諸表の注記 A を参照。
- † 保有上位 50 銘柄に含まれず、またいかなる発行体に対しても全体で純資産の 1%以下である有価証券の総額を区分ごとに表示したものである。
- 1 当発行体は、2008 年 9 月に連邦政府の管理下に置かれ、それ以来、当発行体の日々の運営は、連邦住宅金融局が行い、債務超過になることを避けるために必要に応じて、上位優先株式と引き換えに、米国財務省からの資本注入を受けている。
- 2 米国政府保証。
- 3 期中の元本支払および期限前返済の可能性、または本銘柄がコールされる可能性などにより、平均または予想満期は表示されている最終満期よりも短い。
- 4 有価証券の一部は、1933 年証券法のルール 144A に基づき登録を免除されている。これらの証券は登録することなく適格機関投資家に販売することができる。2020 年 12 月 31 日現在、これらの証券の価値合計は 544,901,000 米ドルであり、純資産の 1.3%を占める。
- 5 日本政府保証。
- 6 ドイツ連邦政府保証。
- 7 予定されている元利支払いは National Public Finance Guarantee Corp によって保証されている。
- 8 予定されている元利支払いは Assured Guaranty Municipal Corp によって保証されている。
- 9 バンガード・ファンドならびにバンガードが管理する一部の信託および口座にのみ利用可能な関連会社のマネー・マーケット・ファンド。提示されているレートは 7 日間の利回りである。

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

資産・負債計算書

2020年12月31日現在

	金額 (千米ドル)
資産	
投資有価証券、市場価格	
関連会社以外の発行体(取得原価 38,202,039 米ドル)	40,840,634
関連会社発行体(取得原価 205,043 米ドル)	205,082
投資有価証券総額	41,045,716
バンガードへの投資	1,597
投資有価証券売却未収金	594,718
未収収益	242,326
受益証券発行未収金	42,285
その他資産	86
資産合計	41,926,728
負債	
カストディーへの未払金	152
投資有価証券購入未払金	641,028
受益証券償還未払金	80,716
未払分配金	6,368
バンガードへの未払金	1,339
負債合計	729,603
純資産	41,197,125

2020年12月31日現在の純資産構成は以下の通りである。

	金額	
	(千米ドル)	(百万円)
払込資本金	38,466,832	3,981,317
分配可能利益(損失)総額	2,730,293	282,585
純資産	41,197,125	4,263,902
インベスター受益証券－純資産		
発行済み受益証券 13,538,526 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	170,390	17,635
1 口当たり純資産価格－インベスター受益証券	\$12.59	¥1,303
ETF 受益証券－純資産		
発行済み受益証券 166,954,060 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	15,482,448	1,602,433
1 口当たり純資産価格－ETF 受益証券	\$92.73	¥9,598
アドミラル受益証券－純資産		
発行済み受益証券 1,608,248,103 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	20,240,882	2,094,931
1 口当たり純資産価格－アドミラル受益証券	\$12.59	¥1,303
インスティテューショナル受益証券－純資産		
発行済み受益証券 280,230,510 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	3,526,882	365,032
1 口当たり純資産価格－インスティテューショナル受益証券	\$12.59	¥1,303
インスティテューショナル・プラス受益証券－純資産		
発行済み受益証券 141,154,324 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	1,776,523	183,870
1 口当たり純資産価格－インスティテューショナル・プラス受益証券	\$12.59	¥1,303

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

損益計算書

2020年12月31日に終了した年度
(千米ドル) (百万円)

	(千米ドル)	(百万円)
投資収益		
収益		
利息 ¹	866,730	89,707
収益総額	866,730	89,707
費用		
バンガード・グループ－注記 B		
投資顧問サービス	905	94
マネジメントおよび管理－インベスター受益証券	225	23
マネジメントおよび管理－ETF 受益証券	5,508	570
マネジメントおよび管理－アドミラル受益証券	11,240	1,163
マネジメントおよび管理－インスティテューショナル受益証券	1,451	150
マネジメントおよび管理－インスティテューショナル・プラス 受益証券	581	60
マーケティングおよび販売－インベスター受益証券	22	2
マーケティングおよび販売－ETF 受益証券	632	65
マーケティングおよび販売－アドミラル受益証券	1,088	113
マーケティングおよび販売－インスティテューショナル受益証券	105	11
マーケティングおよび販売－インスティテューショナル・プラス 受益証券	19	2
カストディー報酬	55	6
監査報酬	43	4
受益者報告－インベスター受益証券	—	—
受益者報告－ETF 受益証券	251	26
受益者報告－アドミラル受益証券	146	15
受益者報告－インスティテューショナル受益証券	13	1
受益者報告－インスティテューショナル・プラス受益証券	56	6
受託者報酬および費用	23	2
費用総額	22,363	2,315
純投資収益	844,367	87,392
投資有価証券売却にかかる純実現利益(損失) ^{1,2}	959,206	99,278
投資有価証券の未実現評価益(評価損)の変動 ¹	1,444,117	149,466
運用による純資産の純増加(減少)額	3,247,690	336,136

- 1 当ファンドの関連会社からの利息収益、純実現利益(損失)および未実現評価益(評価損)の変動は、それぞれ 971,000 米ドル、87,000 米ドルおよび 37,000 米ドルであった。購入および売却は、短期現物投資目的である。
- 2 現物償還による純利益(損失)365,861,000 米ドルを含む。

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

純資産変動計算書

	2020年12月31日に 終了した年度		2019年12月31日に 終了した年度	
	(千米ドル)	(百万円)	(千米ドル)	(百万円)
純資産の増加(減少)				
運用				
純投資収益	844,367	87,392	914,253	94,625
純実現利益(損失)	959,206	99,278	199,926	20,692
未実現評価益(評価損)の変動	1,444,117	149,466	1,979,993	204,929
運用による純資産の純増加(減少)額	3,247,690	336,136	3,094,172	320,247
分配¹				
インベスター受益証券	(4,860)	(503)	(17,578)	(1,819)
ETF 受益証券	(414,121)	(42,862)	(346,627)	(35,876)
アドミラル受益証券	(557,860)	(57,739)	(412,439)	(42,687)
インスティテューショナル受益証券	(100,159)	(10,366)	(86,862)	(8,990)
インスティテューショナル・プラス受益証券	(52,739)	(5,458)	(50,777)	(5,255)
分配総額	(1,129,739)	(116,928)	(914,283)	(94,628)
資本持分取引				
インベスター受益証券	(2,825)	(292)	(931,957)	(96,458)
ETF 受益証券	1,219,912	126,261	(41,131)	(4,257)
アドミラル受益証券	2,382,489	246,588	2,981,608	308,596
インスティテューショナル受益証券	167,676	17,354	(5,763)	(596)
インスティテューショナル・プラス受益証券	36,822	3,811	(251,254)	(26,005)
資本持分取引による純増加(減少)額	3,804,074	393,722	1,751,503	181,281
増加(減少)総額	5,922,025	612,930	3,931,392	406,899
純資産				
期首	35,275,100	3,650,973	31,343,708	3,244,074
期末	41,197,125	4,263,902	35,275,100	3,650,973

1 一部の前期の数字は、当期の表示に合わせて再分類されている。

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

財務諸表注記

Vanguard Intermediate-Term Bond Index Fund は、1940 年投資会社法に基づきオープン・エンド型投資会社すなわちミューチュアル・ファンドとして登録されている。当ファンドは、インベスター受益証券、ETF 受益証券、アドミラル受益証券、インスティテューショナル受益証券、インスティテューショナル・プラス受益証券の 5 種類のクラスを提供している。受益証券の各クラスの適格基準および最低購入条件は異なり、様々な種類の投資者向けに設計されている。ETF 受益証券は、Nasdaq に上場されており、ブローカーを通して売買が可能である。

当ファンドのある一定の投資証券は、社債である。したがって、企業の債務返済能力はそれぞれの業界における景気動向に影響を受ける可能性がある。新型コロナウイルスの感染拡大に関連した市場の混乱は世界中に影響を与えており、その長期的な影響は不透明である。このような混乱が当ファンドの資産に悪影響を及ぼし、よってファンドのパフォーマンスに悪影響を及ぼす可能性がある。

- A. 以下の重要な会計方針は、米国の投資会社に適用される一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠している。当ファンドは財務諸表作成の際にこれら会計方針を継続的に適用している。
1. 有価証券の評価: 有価証券は、評価日におけるニューヨーク証券取引所の終値(通常東部時間の午後 4 時)で評価される。債券および短期現物投資は、直近の買値、または(有価証券の価格、利回り、満期および格付等の要素を考慮した)マトリクス・システムの評価に基づき評価される。どちらの評価方法も、独立した価格提供業者により提供されている。モーゲージバック証券およびアセットバック証券を含む仕組債は、直近の買値または発行体、トランシェ、名目スプレッドまたはオプション調整後スプレッド、加重平均クーポン、加重平均満期日、信用補完および担保等の要素を考慮したマトリクス・システムに基づく評価を用いて評価される。Vanguard Market Liquidity Fund に対する投資はファンドの純資産価格で評価されている。市場取引価格を容易に入手することができない有価証券、あるいはファンドの価格決定時前で有価証券の主要な取引所の取引終了後に生じた事象により価格が大きく影響された有価証券については、受託者の理事会により公正価値を表すとみなされた方法で評価される。
 2. 連邦所得税: 当ファンドは、規制投資会社としての資格を有し、すべての課税所得を分配することを意図している。当ファンドの税務申告書は、適用される時効まで関連税務当局より審査を受けることがある。時効は、通常、税務申告書の提出から 3 年間である。経営陣は、未確定のすべての課税年度の連邦および州所得税の申告に関して当ファンドの税務ポジションを分析し、当ファンドの財務諸表に所得税引当の必要はないとの結論に達した。
 3. 分配: 純投資収益からの分配金は、ETF 受益証券を除くすべてのクラスの受益証券により日次で決議されており、翌月の最初の営業日に支払われる。ETF 受益証券からの月次収益分配金および実現キャピタルゲインからの年次分配金がある場合は、分配落ち日に記録される。分配金額は、会計年度末時点の税法基準によって決定されるため、財務報告目的の純投資収益および実現キャピタルゲインとは異なる可能性がある。

4. 借入枠およびファンド間貸借制度:当ファンドおよびバンガード・グループ(「バンガード」)が管理する特定のその他のファンドは、シンジケート団が与信契約に従って提供する 43 億米ドルのコミットメント・ラインおよびバンガードが提供する非コミットメント・ラインに参加している。いずれの借入枠も毎年更新することができる。当該借入枠の下で借入を行った場合は、各ファンドはその借入に対して個別に責任を負う。借入は、一時的資金または緊急時資金の調達目的に利用される場合があり、当ファンドの規制上および契約による借入の制約を受けることがある。コミットメント・ラインに関して、借入枠に参加するファンドに対しては、管理手数料および借入枠の未使用額の 0.10%に相当する年間コミットメント・フィーが賦課され、これらの手数料は、ファンドの受託者の理事会が承認した方法でファンドに配分され、ファンドの損益計算書のマネジメントおよび管理費用に含まれる。この借入枠の下での借入には、1 か月物のロンドン銀行間取引金利(または必要であれば、妥当な代替金利)、実効フェデラルファンド金利または翌日物銀行調達金利のいずれか高い方に、合意されたスプレッドを上乗せした金利が適用される。ただし、非コミットメント・ラインの下での借入は、当ファンドとバンガードが合意した代替金利に基づいた金利が適用されることがある。
- SECからの適用除外命令(「命令」)に従い、当ファンドは共同貸借制度に参加することがある。この制度により、登録済みオープン・エンド型のバンガード・ファンドは、命令の条件に従い、また当ファンドの投資目標および投資方針によって認められる限りにおいて、一時的資金または緊急時資金の調達目的で、互いに資金の借入、貸付を行うことができる(「ファンド間貸借制度」)。通常、ファンド間貸借の期限は翌日だが、最長 7 日間まで可能である。貸付金は同営業日の通知で、返済を求めることができる。金利は命令の条件、および受託者の理事会が承認した内部手続きに基づいて課される。受託者の理事会は、ファンド間貸借制度の監督責任を負っている。
- 2020 年 12 月 31 日に終了した会計年度において、当ファンドは借入枠およびファンド間貸借制度を利用しなかった。
5. その他:利息収益は、Vanguard Market Liquidity Fund から受領した利益分配を含み、日次で計上される。負債証券のプレミアムとディスカウントは、個々の証券の残存年数にわたり、それぞれ利息収益について償却および増額の処理を行う。ただし、直近の繰上償還日に償却される特定のコーラブル負債証券のプレミアムは除く。有価証券取引は、有価証券が売買された日に会計処理される。投資有価証券の売却にかかる実現利益(損失)を決定するために用いられる原価は、売却された個別有価証券の原価である。
- 各クラスの受益証券は、資産および利益に対して同等の権利を有する。ただし、各クラスは別々に、受益者口座の維持(マネジメントおよび管理費用に含まれる)および受益者報告にかかる一定のクラス固有の費用を負担する。マーケティングおよび販売費用は、受託者の理事会が承認した方法に基づいて受益証券の各クラスに配分される。収益、その他特定のクラスに帰属しない費用、投資にかかる損益は、相対的な純資産額に基づいて受益証券の各クラスに配分される。
- B. バンガードとファンドの間のファンド・サービス契約(「FSA」)の条件に従い、バンガードはファンドに投資顧問、コーポレート・マネジメント、管理、マーケティングおよび販売サービスを FSA における定義に従ったバンガードの運営実費で提供している。こうした運営実費は、受託者の理事会が承認した方法および指針に基づきファンドに賦課され、通常、月 2 回決済される。バンガードからの要請に応じて、ファンドは純資産の 0.40%までバンガードの資本に投資することができる。2020 年 12 月 31 日現在、当ファンドはバンガードの資本に対して 1,597,000 米ドル拠出しており、この額は当ファンドの純資産の 0.01%未満および FSA に従って受領したバンガードの資本の 0.64%に相当する。当ファンドの受託者および役員は、それぞれバンガードの取締役および従業員も兼務している。

- C. 様々なインプットを用いて当ファンドの投資証券の価値を決定することがある。こうしたインプットは、財務諸表目的において広く3つの階層に要約される。有価証券を評価するのに使われるインプットまたは手法が、必ずしもこうした証券への投資に伴うリスクを表すわけではない。
- レベル1— 活発な市場での同一の有価証券の取引価格
- レベル2— その他重要な観察可能なインプット(類似する有価証券の取引価格、金利、期限前償還率、信用リスクを含む)
- レベル3— 重要な観察不能なインプット(投資の公正価値を決定する際に用いられるファンド独自の仮定を含む)重要な観察不能なインプットで評価されている投資は、投資明細表において記載されている。

以下の表は、2020年12月31日現在の当ファンドの投資有価証券の市場価格を、評価に用いたインプットに基づき要約したものである。

(千ドル)

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券				
資産				
米国政府および政府機関債	—	20,318,330	—	20,318,330
社債	—	18,521,354	—	18,521,354
ソブリン債	—	1,856,042	—	1,856,042
課税対象地方債	—	144,908	—	144,908
短期現物投資	205,082	—	—	205,082
合計	205,082	40,840,634	—	41,045,716

- D. 純資産の簿価ベースと税務ベースの構成要素の永久差異は、税務上の性質を反映して財務諸表において資本勘定間で再分類される。これらの再分類は、純資産または1口当たり純資産価格に影響を及ぼさない。期末現在、主に現物償還の会計および受益権償還に関連する分配を要因とする永久差異は、以下の勘定間で再分類されている。

(千ドル)

	金額
払込資本金	389,444
分配可能利益(損失)総額	(389,444)

分配可能利益(損失)総額の簿価ベースと税務ベースの構成要素の一時的差異は、収益、利益または損失の一定の項目が、財務諸表目的と税務目的において異なる期間に認識される場合に発生する。したがって、これらの一時的差異は、将来のいずれかの時期に解消される。差異は、主に値洗いにおける損失の繰り延べに関連する。期末現在の分配可能利益(損失)総額の税務ベースの構成要素は下表のとおりである。

(千ドル)

	金額
未分配の通常所得	—
未分配の長期利益	133,494
繰越キャピタルロス	—
適格年末損失	—
純未実現利益(損失)	2,596,799

支払われた分配金の税務上の特徴は以下のとおりである。

(千米ドル)

	金額	
	2020年 12月31日に 終了した年度	2019年 12月31日に 終了した年度
通常所得*	844,360	914,283
長期キャピタルゲイン	285,379	—
合計	1,129,739	914,283

* もしあれば、短期キャピタルゲインを含む。

2020年12月31日現在、投資有価証券の米国連邦所得税目的の原価に基づく未実現評価益(評価損)の総額は、以下のとおりであった。

(千米ドル)

	金額
税務上の原価	38,448,917
未実現評価益総額	2,710,425
未実現評価損総額	(113,626)
純未実現評価益(評価損)	2,596,799

- E. 2020年12月31日に終了した年度中に、当ファンドは、米国債と短期現物投資を除き、12,513,446,000米ドルの投資有価証券を購入し、8,704,434,000米ドルの投資有価証券を売却した。米国債の購入額および売却額は、それぞれ17,891,194,000米ドルおよび18,263,593,000米ドルであった。購入および売却には、ファンドの資本持分の現物による購入および償還のそれぞれ、7,832,904,000米ドルおよび6,636,403,000米ドルが含まれる。ファンドは、他のバンガード・ファンドまたはバンガードもしくはその関連会社が運用する口座との間で、1940年投資会社法の規則17a-7に準拠して受託会社の理事会が採択した手続きに従って、有価証券の売買を行った。2020年12月31日に終了した年度のかかる購入および売却は、それぞれ1,367,773,000米ドルおよび10,313,878,000米ドルであり、これらの金額は、短期現物投資を除き、上記の投資有価証券の購入および売却の金額に含まれている。

F. 受益証券の各クラスの資本持分取引は、以下の通りであった。

	2020年12月31日に 終了した年度		2019年12月31日に 終了した年度	
	金額 (千米ドル)	口数 (千口)	金額 (千米ドル)	口数 (千口)
インベスター受益証券				
発行	55,957	4,509	247,548	21,388
現金分配に代えて発行	4,860	389	14,595	1,277
買戻し ¹	(63,642)	(5,167)	(1,194,100)	(102,949)
純増加(減少)額—インベスター受益証券	(2,825)	(269)	(931,957)	(80,284)
ETF 受益証券				
発行	7,958,107	86,400	3,131,082	36,400
現金分配に代えて発行	—	—	—	—
買戻し	(6,738,195)	(75,000)	(3,172,213)	(38,000)
純増加(減少)額—ETF 受益証券	1,219,912	11,400	(41,131)	(1,600)
アドミラル受益証券				
発行 ¹	6,748,709	542,772	5,574,117	480,860
現金分配に代えて発行	480,071	38,430	353,655	30,408
買戻し	(4,846,291)	(392,940)	(2,946,164)	(255,042)
純増加(減少)額—アドミラル受益証券	2,382,489	188,262	2,981,608	256,226
インスティテューショナル受益証券				
発行	1,290,307	103,732	838,573	72,508
現金分配に代えて発行	94,840	7,594	78,689	6,775
買戻し	(1,217,471)	(98,429)	(923,025)	(79,700)
純増加(減少)額—インスティテューショナル受益証券	167,676	12,897	(5,763)	(417)
インスティテューショナル・プラス受益証券				
発行	415,904	33,467	279,350	24,741
現金分配に代えて発行	24,997	2,001	24,167	2,089
買戻し	(404,079)	(32,409)	(554,771)	(47,665)
純増加(減少)額—インスティテューショナル・プラス受益証券	36,822	3,059	(251,254)	(20,835)

1 2018年11月、当ファンドはインベスター受益証券およびアドミラル受益証券の購入可能度ならびに最低購入基準の変更を発表した。その結果、すべての発行済みインベスター受益証券は、2019年4月から自動的にアドミラル受益証券に転換された。ただし、バンガード・ファンドおよび一部の他の機関投資家の保有分を除く。2019年12月31日に終了した年度の転換によるインベスター受益証券の買戻し、アドミラル受益証券の発行は、それぞれ76,881,000口、76,885,000口で、金額は893,324,000米ドルであった。

G. 経営陣は、当財務諸表で認識または開示しなければならない、2020年12月31日以降に生じた事象または取引はないと判断した。